

立教187年

2月号
第617号



発行所

天理教宇仁大教会
〒677-0015 西脇市西脇770-4
電話 0795(22)4066番
FAX 0795(22)4072番
unigrandchurch@yahoo.co.jp

教祖百四十年祭 教会長夫妻おたすけ推進のつどい

日程 立教187年(令和6年)2月25日(日)
 時間 12時30分～20時00分(懇親会含む)
 場所 宇仁詰所
 対象 教会長夫妻・会長配偶者・大教会長が推薦する者
 内容 基調講話、グループミーティングなど、懇親会(自由参加)

※やむを得ず、欠席されます方はその旨を大教会へご連絡ください。
 また欠席されます方は3月10日(日)に大教会にて同じ内容の
 ものをご受講いただきます

立教187年 天理教少年会宇仁団総会

開催予定日時 立教187年(令和6年)3月31日(日)
 内容 祭儀式、おつとめ、総会式
 お楽しみ行事(模擬店、大抽選会など)



コロナ前の形に準じて模擬店を行う予定です
 出店教会も順次募集します!!

散歩道

八つのほこりの中で「はらだち」は六番目に登場しますから、案外と単純なことで、解決しやすいほこりなのかもしれません▼一つの考え方として、「はらだち」の元になるのは、自分が相手より賢いと考えたときが多いと思いませんか▼せっかく良いことを思いついたのに、相手が自分の意見を理解してくれないとか、いうことを聞いてくれないとか、言う通りにしてくれない、などという場面▼「わたしの意見だけが正しい。あんたはアホやから、わたしの言うとおりにしたらええのや」と、ついつい相手の上から見て、指導者みたいな立場になってしまう▼そうすると、相手は相手で、なにもあんたに教えてもらわないかんことでは無い、と意固地になって、良い意見の中身を見ようとしなない▼教祖は「阿呆になりなされや」と、仰せになりました。高慢ちきに自分を押し出す表現をするのではなく、阿呆になって、聞いてください、してくださいと言えていたら、「はらだち」のいくつかは消えそうです。

一 理 塚

昨年末のテレビで「昭和の名曲グランプリ」という番組があった。昭和の名曲をランキング形式で紹介していくものだが、女性歌手部門の第一位に、中島みゆきの「時代」がランクインしていた。少々意外にも思えたが、歌を聴いて納得した。確かに名曲だ。

そういえばサビの部分はよく耳にするし誰もが知っている曲なのに、迂闊だった。こんなポピュラーな名曲を今までちゃんと聞いていなかったとは。

どういう基準で一位になったかは分からないが、多くの人に支持され、歌い継がれているということは確かだろう。音楽の教科書にも載ったはずだ。

この曲に勇気づけられた人、悲しみを癒された人がたくさんいるのだろう。

人の悲しみや苦しみはどうしたら癒されるのか、どうしたら乗り越えられるのか。

人だすけを志す私たちに大切な、そんな命題を改めてつきつけられたような、そして答えのきっかけを教えてくださいのような、そんな歌詞に思える。そして彼女の優しくも力強い歌声が、聴く者に癒しと希望をもたらしてくれる。

「時代」 作詞 中島みゆき

今はこんなに悲しくて
涙も枯れ果てて
もう 度と笑顔にはなれそうに
ないけど

そんな時代もあったねと
いつか話せる日がくるわ
あんな時代もあったねと
きつと笑って話せるわ

だから今日はよくよししないで
今日の風に吹かれましょう
まわるまわるよ時代は回る
喜び悲しみ繰り返し

今日は分かれた恋人たちも
生まれ変わってめぐり逢うよ

旅を続ける人々は
いつか故郷に出逢う日を
たとえ今夜は倒れても
きつと信じてドアを出る
たとえ今日は果てしもなく
冷たい雨が降っていても

めぐるめぐるよ時代は巡る
別れと出逢いを繰り返し
今日は倒れた旅人たちも
生まれ変わって歩きだすよ

まわるまわるよ時代は回る
別れと出逢いを繰り返し
今日は倒れた旅人たちも
生まれ変わって歩きだすよ

今日は倒れた旅人たちも
生まれ変わって歩きだすよ

中島みゆきさんは、私たちと
信仰を同じくする道のようにぼく
だと伝え聞く。お道の者にとっ
ては特に共感できる歌詞だと思
うが、お道の者に限らず多くの
人に支持される歌だ。

この曲は彼女なりの解釈で、
いんねんや生まれ変わり出変わ

りの教理を含むお道の世界観、
救済観の 端を、その天才的な
感性で表現したものだと言え
想像してしまう。

お道の教えは人の心を勇気づ
けてくれる。多くの人に支持さ
れうる、世界を救うものだ。親
神様の大きいなるご守護は人々の
心を癒し、救ってくれる。

今年に教祖百四十年祭へ向か
う 年千日の 一年目。従来にも
増して積極的なおたすけの活動
が求められる。

私たちも教祖のおつけくださ
れた道をしっかりと踏み求め、
私たちが自身の言葉でお道の教え
を世界へ伝えさせてもらおう。
私たちの真剣な祈りと、にをい
がけ、おたすけは、人々の心を
救い、世界だすけにつながる。
たとえ倒れることがあったとし
ても、今がんばれば必ずいつか
つながっていくはずだ。希望と
自信をもって、年祭活動の歩み
を進めていこう。

『教祖と歩む三年千日』
教会布教実働報告

◎北播州分教会会場

布教日 十一月三、十九日
参加者 各日二名
会場 教会周辺
内容 神名流し、ゴミ拾い
ポスティング

所感 コロナ前より神名流しを
させて頂いていましたが、コロ
ナになりマスク等のゴミが多く
見られるようになり、合わせて
ゴミ拾いもさせて頂いています。
いつも同じコースを回っている
ので「ご苦労様」と声をかけて
頂いたり、よく吠えていた犬も
落ち着いてくれるようになりま
した。両日共にすばらしい秋晴
れで拍子木の音が響き、とても
気持ち良く清々しい気分になり
ました。

◎日下分教会会場

布教日 十一月四日
参加者 三名
会場 教会周辺
内容 戸別訪問、おさづけ
ポスティング

所感 日下分教会では月の初め
に足許布教として教会周辺を廻
らして頂いています。また、よ
ふぶく家庭でも日を決めて廻っ
て頂いています。写真は大阪在
住の方でこの日は子供と一緒に
つとめられました。



◎高田井分教会会場

布教日 十二月十一日
参加者 二名
会場 教会周辺
内容 戸別訪問

所感 いつも大したお話は出来
ませんが、毎月いつも変わらな
いお顔を拝見出来、嬉しく思っ
ます。
本当に布教らしい事をさせて頂
いておりませんが、歩かせて頂
き、少しお話しできれば、大変
有難いです。

◎大物部分教会会場

布教日 一月二十日
参加者 三名
会場 教会周辺
内容 神名流し
ポスティング

所感 毎月16日の祭典後、集まっ
て頂いた方で約100部を手分
けしてそれぞれが都合のいい日
に『いきいき新聞』を配ってい
ます。丹波支部山南地区では毎
月教会が持ち帰り神名流しを
させて頂いています。今月は当
教会で実施させて頂きました
(8名)。雨のため教会前で神名
を唱えさせて頂き、その後教会
独自で冷たい小雨の中でしたが
バイパス沿いの歩道のごみ清掃
ひのきしんをさせて頂きました。
教祖140年祭へ一歩ずつ僅か
な歩みですが進ませて頂きます。



教祖と共に歩む二年千日

大教会布教実働日



『教祖のお供に歩かせて頂く日』

毎月15日 午後1時30分 大教会神殿集合
戸別訪問・振り返り 午後二時 十分 解散

『親神様の神名を世界へ流す日』

毎月24日 午後1時30分頃 大教会神殿集合
神名流し 午後二時 終了

別席強調月間

期間 四月 日、二十日

立教百八十七年 大教会心定め
初席者五十人の完遂を目指そう！

『宇仁会報に見る大教会史』 第86回

⑤創立100周年

(30)

百周年のことについて、もう少しふれておきたい。

宇仁会報第256号によれば、(二代)真柱様ご一行(善司様、はるえ様、随行先生 名)がおぢばを出発されたのは、前日(平成五年十一月 十八日)の午後六時二分となっている。本部からの連絡では午後五時出立予定となっていたが、なぜ遅れたのか今となっては分からない。おそらく夕づとめをされてから出られたのであろうと推測する。

出立の時間に合わせて炊飯のスイッチが入れられたが、その途端に車庫の電気が消えた。待機してもらっていた電気屋さん、ポットや炬燵の電気を切るよう指示し、ブレカーを戻して復旧したが、この電気屋さん、真柱様が就寝されるまで帰らないと約束して下さった。ご到着は、午後八時十八分であった。

午後十時から、青年会が車庫を仮の詰所にして夜警を行った。十分交代で警備に出ているが、仮詰所では久々に出会う青年会員もいて、話が尽きなかったそうである。また午前四時には、真柱様にご覧頂く新聞を買いに係が社まで走っている。当時まだ西脇にはコンビニが無かったのだろうか。

当日は、午前六時に係員が朝食、遠く東京やハワイからも祝いの電報が届いた。食堂では大型モニターテレビが中継を開始。子連れの参拝者の為に開放されている。

大教会長が祭文を奏上されたのは、午前十時八分となっている。続いて真柱様より、『百年昔に創立した人々の気持ちを思い起こして頂きたい』『今日がゴールではない。これからどう進んでいくかということとを親神様にお誓いして頂きたい』とお言葉をいただいた。

災救隊基金について

このたびの「令和6年能登半島地震」による被害が拡大している現状に対し、同基金を通して広く教内の真心を結集し、災救隊の活動支援および被災教区への復興支援に活用いたしますので、何卒、同基金の上にお心寄せをいただきますよう、お願い申し上げます。

寄付方法は、災害対策委員会が指定した下記の口座への振り込みのみとします。

振込先 ◎ゆうちょ銀行または郵便局からの振り込み

口座記号番号 00960 5 197968 □座名義 天理教災害対策委員会

◎他金融機関からの振り込み

銀行名 ゆうちょ銀行 支店名 ○九九店 預金種目 当座預金

口座番号 0197968 □座名義 テンリキョウサイガイタイサクイインカイ

おぢば通信

十二月のうごき

◎別席の誓い

兵庫中央

一名

◎十二月帰参者

八七名 (詰所調べ)

2月行事予定表

9日 婦人会初例会

15日 布教実働日

19日 少年会初例会

24日 大教会月次祭

午前10時30分執行

神名流し

25日 「教祖百四十年祭

教会長夫妻おたすけ

推進のつどい」

午後12時30分

26日 本部月次祭

午前9時執行

婦人会より

◇大教会炊事当番

2月 豊原

3月 神福A

4月 直属

よろしく

お願いします